

令和8年4月 保育所等利用申請・待機状況

区分	令和8年4月	令和7年4月	令和6年4月
就学前児童数	61,857	64,470	67,590
前年との比較	▲2,613	▲3,120	▲2,851
利用申請者数(A)	37,005	37,054	37,158
前年との比較	▲49	▲104	667
利用児童数(B)	35,924	35,789	35,515
前年との比較	135	274	547
保留児童数(A)-(B)=(C)	1,081	1,265	1,643
前年との比較	▲184	▲378	120
市の保育施策で対応している児童数等(D)	182	236	249
川崎認定保育園等対応児童数	76	114	132
一時保育対応児童数	13	44	40
幼稚園預かり保育対応児童数	83	70	66
事業所内保育対応児童数 ※1	8	4	3
年度限定型保育対応児童数 ※2	2	4	8
企業主導型保育対応児童数(E) ※3	55	76	96
育休関係の申請者数(F) ※4	429	505	922
特定の保育所等を希望する申請者数(G) ※5	396	426	341
求職活動を休止している申請者数(H) ※6	19	22	35
待機児童数(C)-(D)-(E)-(F)-(G)-(H)	0	0	0
前年との比較	0	0	0

※1 「事業所内保育」: 地域型保育(事業所内保育)を従業員枠で利用する方、又は県・市費により運営費支援等を受けている院内保育施設を利用する方

※2 「年度限定型保育」: 保育所等への利用が保留となり、1・2歳児を期間限定で預かる年度限定型保育事業を利用する方

※3 「企業主導型保育」: 企業主導型保育事業を従業員枠又は地域枠で利用する方

※4 「育休関係」: 4月1日時点で育児休業を取得されていて、復職の意向がないことを確認できた方

※5 「特定の保育所等」: 利用可能な保育所等があるにもかかわらず利用を辞退した方、通常の交通手段により自宅から20～30分未満で登園が可能な保育所等又は市の保育施策の対象施設があるにもかかわらず利用を希望されない方など

※6 「求職活動を休止」: 主に在宅で職を探するなど、保育の必要性が認められない方